

令和6年度第2回堺市東区政策会議テーマ別会議「ひがし文活」 議事要旨

開催日時 令和6年11月26日（火） 午後1時30分～午後2時20分
開催場所 東区役所 2階 203会議室
出席構成員 池崎守、尾張嘉平、高木悠里、辻有理、林聡子、正木幸彦、渡士晶子
事務局職員 東区役所企画総務課 井上企画係長、大野主査、酒井
議題 東区の歴史・文化の発掘・発信～次世代への継承
配付資料 ・（資料1）令和6年度第2回テーマ別会議「ひがし文活」座席表
・（資料2）令和6年度「ひがし文活」取組の進捗について
・（参考資料）白鷺校区大津池展示活動写真4枚

【会議内容概要】

- 1 ・ 会議冒頭、小西氏、城岡氏、西野氏、日浦氏、山本氏の欠席を報告。
 - ・ 事務局より、資料2、1 ひがしふれあい文化祭の項について、本行事の実行委員会委員長でもある池崎氏に概要等の発言をお願いし、意見交換した。
 - ・ また資料2、2 子ども絵画展示事業について、事務局の提案について意見交換した。

2 意見交換

【各発言要旨】

- 文活としてはこの間、絵画を主題に各校区が繋がってきていることから、東区で毎年開催している文化祭で発信してはどうかと思っている。この文化祭は東区独自の事業なのか。
 - （事）文化祭と銘打っている類似の事業としては中区の事業があるが、文化を主眼にした事業としては東区の「ふれあい文化祭」だけかと思う。
 - 区民の皆さんに広く呼び掛けて参加していただいている事業であり、文化を盛り上げていこうとしているこのような事業展開は東区だけかと思う。
 - 今回も鑑賞型、体験型のメニュー内容で企画運営しており、皆さんに文化にふれていただく機会をつくりたい思いで今回は棟方志功氏の作品展示も実施する。
 - 文活の集大成がこの文化祭だ、との考えから文活としてもふれあい文化祭に寄与したいと思っている。夏休みに実施された白鷺校区・登美丘東校区の活動作品も会場に展示できるよう調整した。これを前例に今後の文化祭を地域や学校、行政と一緒に盛上げていきたい。
 - 子どもたちの作品を広く展示できればと思うが、大事に扱いたいのでどこでもいい、とはできないと思う。展示場所の差は回避したいが、駅頭展示は引き続き進めていきたいと思う。
 - 文活では種々の意見交換、活動をしているが、文化祭は毎年開催されるので、一步一步積み上げるということで文化祭の場を使った学習体制という考えはいかがか。
 - （事）ふれあい文化祭についての発言を聞かせていただき、地域の皆さんと行政が協働で関与していければと思った。ついては、白鷺校区さんと登美丘東校区さんの活動成果を文化祭で展示いただけるということで、両校区さんに活動状況のご報告をお願いしたい。
- （全員、了承）
- 白鷺校区では、文活活動を踏まえ地域のつながり、子どもたちと地域のつながりを目標に事

業を実施した。50人程の子どもたちが参加してくれた。最初は学校つながりで5人ほどだったが、運営している子ども食堂を介して子どもたちから子どもたちへと伝わって、結果、50人程集まってくれた。ボランティアの方も11人ほど協力いただいた。

事業内容については、「楽しみとつながり」を視点に、大きいテント生地に絵を描いてそれを大津池の安全柵に展示することとした。

絵の制作場所を当初は倉庫をお借りしての作業と見込んでいたが、思いのほか子どもたちが集まったので地域会館をお借りするなどうれしい悩みもあった。

ただ、子どもたちも長時間の作業に慣れていなく、集中力が途切れたので、途中で気分転換の時間を設けて工夫した。低学年の子どもたちにも楽しく参加できるようにした。この活動を校区の「白鷺だより」に掲載していただき、活動の今後の継続を知っていただくようにした。

今後は、大津池全体にテント絵が飾れるようにし、防災訓練の場でもあるので、人工芝を敷設して高齢の方々にも寄っていただける場を設けて地域の皆さんが交流できるようにしたい。

- 子ども食堂と防災活動が組み合わさって良い内容だと思う。文活の方向とも合っているのでぜひとも継続していただきたいと思う。
- （事）では次に登美丘東校区さんからご報告をお願いします。
- 登美丘東校区では、地域のおっちゃんおばちゃんと子どもたちが交流するという前回の会議での視点から、書道という文化活動を展開することとした。

準備期間も短かったので学校長をお願いして、書道を始める4～6年生を対象にチラシを配付した。結果、10人が集まり、会議メンバーの林氏が講師になり、校区の福祉委員会のメンバーにも参加いただいた。活動状況は、校区の広報紙にも掲載していただいた。

ふれあい文化祭のことも視点にしていたので、みんなで「文化のまち 登美丘」の字を書として完成させ、これを文化祭で展示していただければと思う。

感想としては、4～6年生全員でひとつの書を完成させたことを評価したいと思う。

来年も実施したいとの声があったが、実施時期が夏休みで、校区の事業も多々ある時期にもう一つの事業実施というのが悩みではある。ただ、子どもたちに喜んでもらったのがよかった。

今後の継続については、今回の文活での提案事業がふれあい文化祭につなげていけることが足がかりになるのではないかと考えている。

- 外国の方々が書を体験するとその評価が高いと聞き及ぶが、書は日本の文化の象徴の一つであり今思うと墨を擦って心を静めている時が大切だなと思う。
- 自分の校区では毎年、理科の実験の活動をしているが、展示できる場所があるのなら来年からはふれあい文化祭を念頭に活動したいと思った。
- （事）展示スペースについては今年の方は確保しており、今後も確保したいと考える。

自治推進課が文化祭の事務局であるので登美丘東さんの作品も対応させていただく。

- 地域の皆さんの発表の場ではあるがインパクトのある内容も盛り込みたいとのことで、一昨年は文化祭に書家の金澤翔子氏、今年は棟方志功氏のお孫さんに来ていただくこととした。東区から堺へ大阪へと「東区らしい文化」を発信していけたらと思っている。
- 白鷺校区の活動も大津池周囲に展示するとなると何年もかかる大変な活動だとは思いますが防災とのコラボレーションを視点にされていることから、これはまちづくり活動だと思った。

- 個人的には東区は「文化のまち」と思っており、生活の視点からため池も資源だととらえている。全国的にはため池の先進的な取組を進めているところはあるが管理問題も増している中、文化的にもまちづくり的にも東区の活動に関わりたいと思う。
- 文化祭での展示の際に、作品だけでなく活動写真も展示すればよいと思う。
- （事）今ご提案いただいた方向で実施させていただくこととしたい。
- （事）次に、こども絵画展示事業に進捗を報告する。

まず、南海とは調整しており4駅の掲示を予定している。テーマは4月に天神公園が供用されるので「公園のあるまち」とし、基本は公募、学校には周知依頼予定。具体の進め方等は会議開催時のご報告を予定しているが、難しければ他の方法でのご報告を考えているがいかがか。

- 会議の時に報告していただいて、事業自体はスムーズに進めていただければと思う。
- （事）子どもたちの絵画展示に合わせて昨年度皆さんが製作された絵（昨年度の文化祭で展示された作品）も展示することについてはいかがか。
- 天神公園の供用に合わせた絵画となると改めて制作しないといけないと思うが、2月展示となると皆さん対応（制作作業）できますか。
- 2月でないといけないのか。もう少し後ではダメなのか。
- （事）萩原天神駅への掲示を前提にしているが、駅舎の展示場所の利用はあまりないと思う。
- 日程等可能な方々で天神公園を題材に、集合して作業するというのはどうか。
- せっかく天神公園ができるのだから夢のある公園を新しく描くのはどうか。
- 完成した作品を天神公園完成のPRとして位置づけたらいいと思う。
- （事）制作の作業場所や日程など事務局で預らせていただきたいと思う。
- 例えば白鷺公園があってその絵を白鷺駅に展示するというアイデアについてはどうか。
- （事）白鷺駅については掲示スペースが限られており、四つ切画用紙4枚分しかない。
- 北野田駅についてもスペースに制限がある。
- （事）萩原天神駅については駅舎のリニューアルに併せて掲示場所ができた経緯がある。
- そういう状況であるなら、改めて展示できそうな場所を提案させていただければと思う。
- （事）案件項目については終わったが何かご発言はないか。
- 歴活のウォーキングに参加したが、堺市外からの参加者がいた。SNSで知ったので参加したとおっしゃっていた。そんな広報手段もいいなと思った。
- （事）ウォーキングは50人以上の参加があった。詳細は、次回の政策会議でご報告する。

【全員、了承】

3 閉会